

## 【秋田県大仙市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末をはじめとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

本市では、教育目標である「生きる力を育み、社会を支える創造力あふれる人づくり」の実現を目標に、GIGAスクール構想の下、児童生徒の情報活用能力及び教員のICT活用指導力の向上を図り、各教科等におけるICT活用を推進します。個別最適な学びの充実を図るとともに、校務のICT化による教育の質の向上や教職員の業務負担軽減を目指します。

#### 2. GIGA 第1期の総括

令和2年度に市内全小中学校児童生徒への1人1台端末、無線ネットワーク環境、各校からインターネットへ接続できる環境等を整備しました。導入に際し操作を含めた各種講習会の開催やサポート窓口を設け、導入現場における負担軽減に努めました。翌年には各校普通教室へ大型ディスプレイや電子黒板の整備、GIGAスクールサポーターの配置を行い各校への支援を行ってきました。令和4年度には授業支援ソフトを導入しタブレット端末を用いた授業への活用や、持ち帰り時の活用により大きな成果を得ております。

各校ICT環境の整備にともない、学校と教育委員会、学校間の情報伝達手段にチャット等を活用し積極的なデジタル化を推進してきました。あわせて情報モラル教育や教職員へのセキュリティ研修を行い、デジタルを活用する際のリスクである情報漏えいや脅威に関する知識普及に努めました。

また、令和5年度、6年度とリーディングDX事業を活用し、実践校でのGIGAタブレットの活用事例など他の市内各校へ横軸展開してきました。

GIGA第1期では1人1台端末の活用方法でしたが、学校間において活用頻度に差が生じております。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

学校間における1人1台端末の利活用に差が生じていることから、適切な目標設定やリーディングDX事業等での成果や事例を活用し、研修会等を通して教職員へ取り組み事例の共有を行うなどICT教育の底上げを行います。

また、今後想定される学校全体での端末利用や教職員の校務支援システム運用などにより、校内ネットワーク負荷が大きくなることに対しては、最適にするとともに、新たに導入される端末においても1人1人が適切に利用できる環境整備に努めます。